



2021年7月16日

各 位

会社名	DN ホールディングス株式会社		
代表者名	代表取締役社長執行役員	新井 伸博	
	(コード：7377	東証第二部)	
問合せ先	執行役員経営企画本部長	原田 政彦	
	(TEL 03-6675-7002)		

### 発行済株式総数及び中期経営計画に関するご質問への回答

2021年7月14日付「『DN ホールディングス株式会社』の設立に関するお知らせ」に記載の当社発行済株式総数及び2021年7月14日付「中期経営計画策定に関するお知らせ」に記載の中期経営計画に関連し、多数頂いたご質問の回答につきまして、フェア・ディスクロージャーの観点から下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

Q1. 現在の発行済株式総数及び今後の変動の予定について教えてください。

A1. 当社の現在の発行済株式総数は10,480,000株です。

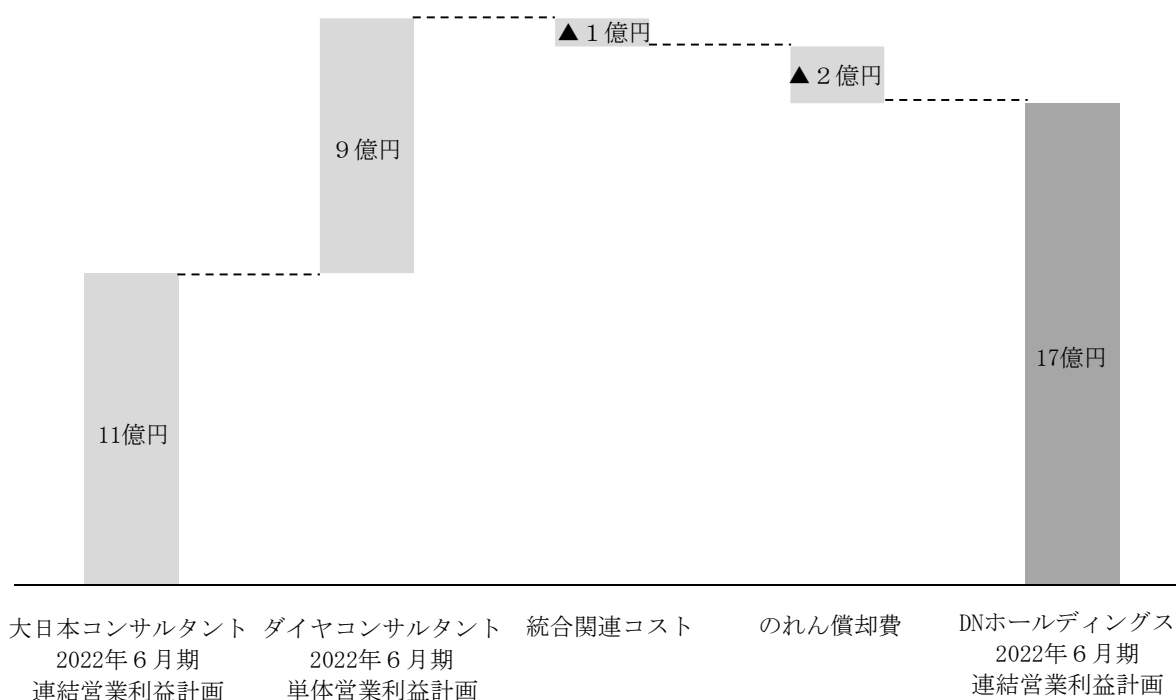
当社は、大日本コンサルタント株式会社（以下、「大日本コンサルタント」といいます。）及び株式会社ダイヤコンサルタント（以下、「ダイヤコンサルタント」といいます。）による共同株式移転の方式（以下、「本株式移転」といいます。）で設立され、本適時開示公表時点において、大日本コンサルタントが当社株式を2,502,424株保有しておりますが、当該大日本コンサルタントが保有する当社株式については2021年8月上旬を目途に当社へ現物配当することを予定しております。その後、現物配当を通じて当社が取得する自己株式の内、本株式移転において大日本コンサルタントが保有するダイヤコンサルタントの株式に対して割当交付された2,060,000株については消却する（以下、「本自己株式消却」といいます。）ことを予定しております。本自己株式消却を実施した後の当社の発行済株式総数は8,420,000株となる見込みです。

スキームの詳細につきましては、大日本コンサルタントが2021年2月12日に公表した「大日本コンサルタントによる株式会社ダイヤコンサルタントの株式取得及び共同持株会社設立（共同株式移転）による経営統合に関するお知らせ」をご参照ください。

Q2. 中期経営計画の営業利益の背景について教えてください。

A2. 中期経営計画の営業利益は、従業員の処遇や職場環境の改善に向けた設備投資などの先行投資を見込んだ大日本コンサルタントの連結営業利益計画及びダイヤコンサルタントの単体営業利益計画を合算した数値に、統合シナジーによる売上高の増加、統合コスト及びのれん償却費を加味した金額としております。ただし、2022年6月期は統合シナジーによる売上高の増加は限定的と見込まれるため考慮しておりません。

【イメージ図】2022年6月期連結営業利益計画



【計画の前提】

処遇改善	従業員に対する給与水準の改善、福利厚生の充実、教育訓練の増加を見込む
設備投資	規模拡大・職場環境改善に対応した事務所移転、DX促進の環境整備を見込む
統合関連	ホールディングス会社設立費用（租税公課を含む）、監査報酬、PMIを見込む
のれん	のれんは複数年での償却（2～3年）を想定

以上